

# はばたき

特集…「しごとや」「てしごとや」

一般社団法人 栃木県若年者支援機構  
代表理事 中野謙作  
〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和2-7-5  
TEL 028-678-4745  
E-mail info@tochigi-yso.org

2024 夏号



## 代表理事挨拶

平成22年に設立したこの法人も今年で15年目となりました。いつも支えて下さっている会員の皆様、そして日々の業務に邁進している職員の皆様に心から感謝させていただきます。

時代の変化に伴い、国の重点施策も不登校、ニート、虐待、貧困、ひきこもり、ヤングケアラーと変遷を辿っています。でも私たちが相対する子ども若者、そしてひきこもりの人達はほぼ変わっていません。施策に左右されることなく、目の前の子ども若者、そしてひきこもりの人達に真正面から向き合う事、私たちの活動も大きく広が



っていますがその根本は変わっていません。

15年目となってもその原点はぶれることなく、活動を継続していく所存です。

今年度もよろしくお願い致します。

## 令和6年度 定時会員総会

去る5月27日、令和6年度栃木県若年者支援機構の定時会員総会を滞りなく開催いたしましたのでご報告申し上げます。

今年の総会には、オンラインの方も含めて15名の会員の皆様にご出席いただきました。

最初に代表理事の中野謙作より、日頃ご協力を賜っている皆様へのお礼の挨拶があり、続いて令和5年度における各事業報告並びに決算報告、引き続き令和6年度における事業計画と予算案の報告が行われました。総会が滞りなく開催され、改めて新年度の本格的な事業のスタートを実感いたします。

今後とも皆様のご支援ご協力を賜りたく、

何卒よろしくお願い申し上げます。



# てしごとや&宇都宮市若者自立支援ステップアップ事業

リメイク事業を中心とした

活動風景



カレー作り



サンプル写真撮影中



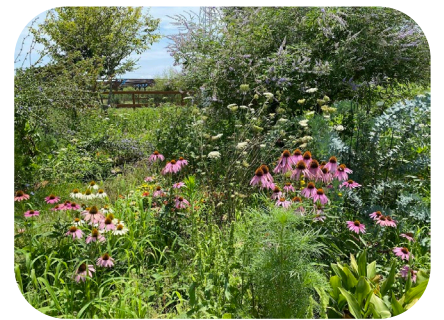
リメイク企画会議中



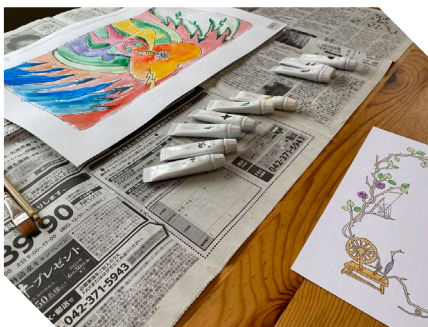
報奨金が出る内職



古い着物から作品が生まれます



外仕事もあります



時には自分の心と向き合う



事務局に展示している作品たち



麻製品作り

てしごとやのホームページ、  
Instagramもごさいます。  
右のQRコードからご覧ください。



Instagram



ホームページ

## ① 会員募集 & ご寄付のお願い

皆様の応援とご支援により支えられています。

趣旨や活動に賛同し、ご支援いただける方のご入会やご寄付を募集しています。

◆一般会員（一口 5,000 円/年間） ◆団体会員（一口 20,000 円/年間）

会報誌をお届けいたします。総会へご参加いただくこともできます。

ホームページに詳しい情報がございますので、ご覧ください。

URL : <https://www.tochigi-yso.org/>

右の QR コードからもご入会、ご寄付のページをご覧ください。



今回特集した「てしごとや」は寄付決済サイト「Congrant」でもご寄付をお願いしております。他にも当法人の子どもの貧困対策事業「キッズハウス・いろどり/はなび」も同サイトでご寄付をお願いしております。あわせてご覧ください。

てしごとやページ : <https://congrant.com/project/wakamono01/9301>

キッズハウス・いろどり/はなびページ : <https://congrant.com/project/wakamono01/8546>

下記の QR コードからも各ページをご覧ください。



てしごとやのページ



キッズハウス・いろどり/はなびページ

## ② ボランティア募集

当法人の学習支援事業では子どもたちの学習をサポートしてくださる学習支援ボランティアを募集しております。

詳細は、①の項目に記載いたしました HP からご確認ください。

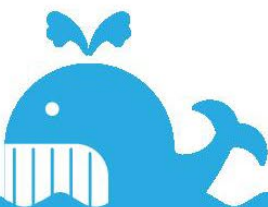
右の QR コードからもボランティア募集ページをご覧ください。



ボランティア情報サイト「activo (アクティボ)」でもボランティア募集を行っております。

URL : <https://activo.jp/users/111352>

右の QR コードからもご覧ください。



～ご支援・ご協力くださっている皆様、いつもありがとうございます～

《 ご寄付くださった方々（令和6年1月～ 順不同） 》

大戸孝男様・楡木参江様・清野恵美子様・深澤敏様・五百川仁様・  
浄土宗浄鏡寺様・栃木陸送株式会社様

《 物品をご寄付くださった方々（令和6年1月～ 順不同） 》

佐藤高代様・林哲矢様・大戸孝男様・宇井のり子様・崎田華香様・  
おてらおやつクラブ様・一向寺 東好章様・味噌まんじゅう新井屋様・  
加藤米菓本店様・hasunoha（ハスノハ）様・御菓子司 榎金様・  
一般社団法人 バンクフォースマイルズコスメバンク事務局様

★★★ キッズハウス いろどり&キッズハウス はなびへのご寄付の方々は、  
「いろはな通信」にてご紹介させていただいております。★★★

※ 今年度会員を継続してくださった皆様につきましては、次号でご紹介いたします。

## 機構 Q&A

Q.「しごとや」の名前の由来は？

A.みんなで楽しくいろんなしごとをしよう！

Q.「てしごとや」の名前の由来は？

A.お兄さん事業「しごとや」に敬意を表して名付けました。



一般社団法人栃木県若年者支援機構には  
今回の特集記事以外の事業もございますので、  
ぜひホームページをご覧ください。

<https://www.tochigi-yso.org/>

QR コードはこちら



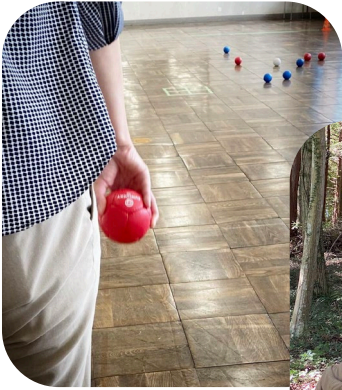
## 編集後記

暑い日々が続いており、  
6月中にも暑さでバテて  
しまいそうな時がありま  
した。皆様、どうかご無理  
をなさらずに、お体に気を  
付けてお過ごしください。

す

「しごとや」が一日活動なのに対して「てしごとや」は主に屋内の短時間作業が中心です。そんな「てしごとや」は、今年度も2つの柱を軸に活動しています。ひとつは「リメイク事業を中心としたしごとはじめの場づくり」もうひとつは「さまざまな体験の場を提供するステップアップ事業」。どちらも、体験からの自信回復と成長をめざしています。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

ポッチャで大盛り上がり

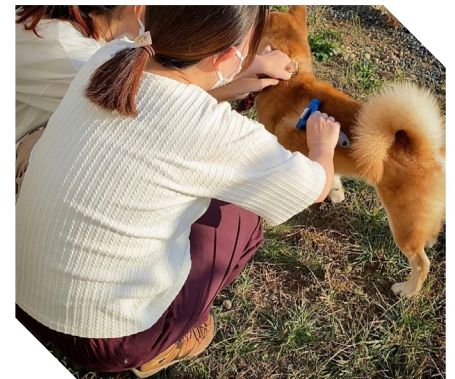


里山整備体験



畑も作りました

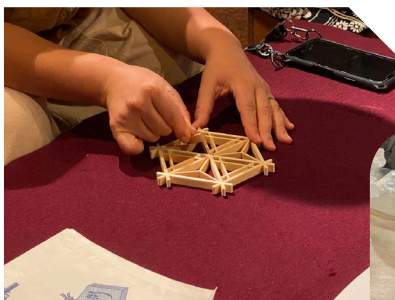
デイキャンプでまったり



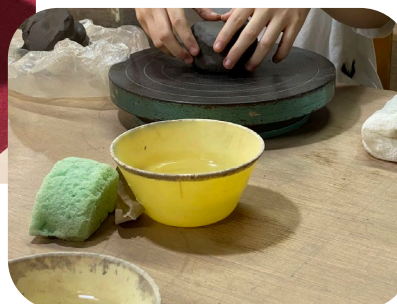
保護された動物のお世話を体験

## ステップアップ事業

### 活動風景



鹿沼市の組木細工



陶芸体験



ヨガ教室

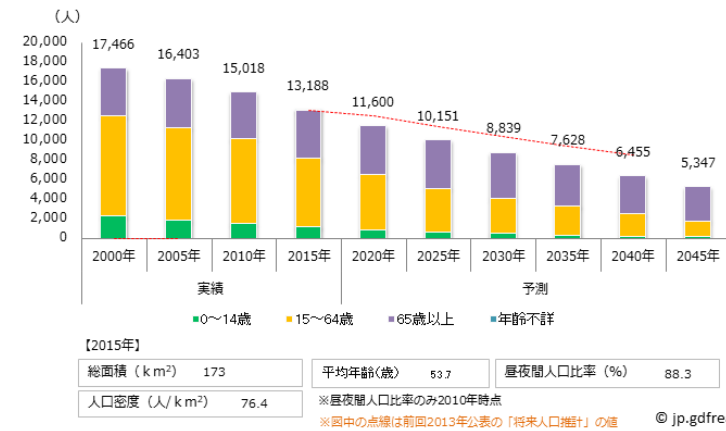
別紙でステップアップ事業の7月のプログラムをご紹介します。ご覧ください!!

# 過疎化、高齢化の進む中山間地域の農業や自然環境を若者たちが支える しごとや事業の、2024年度福祉医療機構助成事業

## 【事業の背景】

中山間地域では過疎化、高齢化が進み耕作放棄地や手入れができない里山が増えています。例えば茂木町、2000年に17,466人だった人口が、2020年には11,600人に、2040年には6,455人まで減少すると推計されています。

茂木町の人口推移



荒廃した棚田と里山

## 【しごとやのアクション】

私たちの食や生活を支える農業や自然環境をこれからも維持していくためには、新しい担い手が不可欠。そこで、しごとや事業では近年中山間地域の農業や里山管理をしごとや事業の機会として、若者たちと一緒に仕事をしています。



益子町の里山での整備作業  
枯れた木を片付けたり小さな木を切ったりして美しくしています



茂木町の棚田でお米づくり  
無肥料、無農薬の自然栽培でお米をつくっています。収穫後は販売も



茂木町の耕作放棄地での野菜づくり



那珂川町のじゃがいも畑の草取り作業

しごとや事業ではこうした活動を年間約140日行い、延べ300人の若者が参加しています。それぞれのペースでコツコツ作業を行い、里山も美しくなり、おいしい野菜も収穫できています。就労支援の一環として若者たちに何か仕事をください、とお願いをしてみてもいいかもしれませんが、こうした社会の変わり目に「若者たちがいてくれたから本当に助かったよ」といってもらえる仕事も世の中にはたくさんあるとおもいます。そうした機会を増やしていきたいです。